



変化や成長を感じられる支援・指導の大切さ

校長 松野 光宏

先日、ある行事に参加した際、びわこ成蹊スポーツ大学の豊田則成教授のお話を聞かせていただく機会がありました。豊田教授は、スポーツ心理学やスポーツメンタルサポートを専門とされており、その日の演題は『こころとからだをつなぐこと ～勝つことよりもベストを尽くすことの大切さ～』でした。

講演会では、子どもたちにスポーツを指導するうえで必要なことは何か、というテーマで話が進められました。その中で豊田教授は「技術」の向上だけにこだわるのではなく、子どもが自ら前向きに取り組もうとする「こころ」を育てることが大切であるとの考えを示されました。

中でも私の印象に残った内容は次の3点でした。

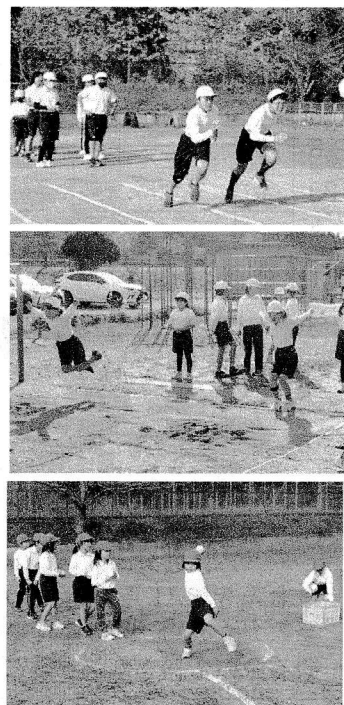
- ① 子どもたちは「身体」も「技術」も、そして「こころ」も発展途上で、その分不安定なことから、まわりの大人（指導者や保護者）が、子どもたちに愛情や安心感を与えつつ支援・指導していくことが何より大切である。
- ② 指導の際に大人が【・目を合わせる ・笑いかける ・語りかける ・ふれ合う ・感謝を伝える ・努力や過程を認める】といった動作や声かけをすることで、子どもたちの心の中に「自分のことをわかってくれている」という気持ちが生まれ、彼らは「安心して挑戦」しながら成長できるようになる。
- ③ スポーツは相手に勝つことも大事。しかし、相手に勝つことよりも目の前の課題に一生懸命取り組んで、ベストを尽くすことの方がもっと大切である。何よりそのことが「自分らしさ」を築く礎になる。

こうしたお話を伺いながら、私はスポーツに関する指導も、学習や生活に関する指導も共通する部分が多いことを認識するとともに、人を育てるにあたっては「ティーチング」（知識や技術を教える）よりも「コーチング」（対話を通して気付きを与え、自発的な行動を促す）が必要とされる時代が変わってきているのだなということを実感しました。

さて、スポーツといえば、多良小学校では年に2回スポーツテストを実施しています。通常学校では年に1回の実施なのですが、本校では子どもたちが1回目の自分自身の記録を超えることを目標に練習に取り組んだり、挑戦したりすることが大切と考え、この取組を続けてきました。その結果として、今年度1学期の児童アンケート項目「スポーツテストの練習やペース走に目標をもって取り組んでいますか」では、93%の児童が肯定的な回答をしました。

11月21日に実施した2回目のスポーツテストでも、元気よく走ったり、跳んだり、投げたりする姿がたくさん見られました。そして、終わったあとに「校長先生、私の記録こんなに伸びたよ!」とうれしそうに教えてくれる子も何人かいました。

今回もきっと目標をもって挑戦することを通して、自分自身で変化や成長を感じ、運動の楽しさを味わった子がたくさんいたと思います。



スポーツテストの様子

12月の予定

日	曜	主な行事
1	金	ひびきあい集会
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	命を守る訓練
6	水	3年生:警察署見学
7	木	3年生:豆腐作り 低学年:読み聞かせ
8	金	読み聞かせ
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	6年生:栄養に関する授業・プログラミング学習1日目
13	水	6年生:プログラミング学習2日目
14	木	6年生:プログラミング学習3日目
15	金	なかよし長縄フリー参観 家庭教育学級
16	土	
17	日	
18	月	6年生:ミナモ教室
19	火	
20	水	懇談1日目
21	木	懇談2日目
22	金	懇談3日目 6年生:明治安田生命主催「金融に係る」授業
23	土	
24	日	
25	月	大掃除
26	火	終業式 体育館天井修繕工事～29日
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	



◆令和5年11月14日(火)星を観る会・人権作文発表会大成功。明るい青少年都市市民会議・星を観る会の皆様ありがとうございました。

1月の主な予定 11月30日現在

1月 9日(火) 始業式 書初め大会
 1月10日(水) 計算検定
 1月11日(木) 漢字検定
 1月12日(金) ローマ字検定
 1月16日(火) あすなろ学級:お花の学習
 1月18日(木) 読み聞かせ(朝)
 1月19日(金) 読み聞かせ(6限目)
 1月25日(木) 班遊び
 縄跳び発表会

1月4日(木)～

5日(金) 学校閉庁日

※学校閉庁日は日直はありませんので、緊急の場合は【多良小緊急携帯 090-5623-3108】へご連絡ください。

保健室より

11月中旬ごろから急に寒くなり、体調不良でお休みする子や体調が悪くなって保健室に来る子が増えてきました。子どもたちの学校の様子を見ていると、特に咳をしている児童が多いなど感じます。学校では、外での活動から戻ってきたときや給食の前、トイレの後の手洗いや体調が悪い時のマスクの着用を指導しています。また、児童健康委員会による手洗いキャンペーンを12月に実施し、手洗いの意識を高めていきたいと考えています。急に寒くなり体調を崩しやすい時期です。また、インフルエンザも流行しています。おうちの方でもお子様の体調管理の徹底をよろしくお願いいたします。

人権芸術鑑賞会&授業参観

11月2日に実施した人権芸術鑑賞会をスタートに人権について考えたり、取り組んだりしています。例えば、言われて嬉しい「ぽかぽか言葉」集め活動を行っています。ご家庭や地域でも子どもたちへ引き続き温かい言葉かけをお願いします。



【写真 6年生と劇団員の方との記念撮影】